



高純度テレフタル酸（PTA）事業からの撤退について

 三菱ガス化学株式会社

2014年10月2日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：倉井敏磨、以下「当社」）は、2015年3月末を目途に、高純度テレフタル酸（以下「PTA」）事業より撤退することを決定いたしました。

PTAの製造・販売は、当社と東洋紡株式会社の合弁会社である水島アロマ株式会社により行われていますが、2015年3月末にPTAの生産を停止するとともに、水島アロマ株式会社の解散手続きを開始いたします。

PTAについては、主要用途であるポリエステル需要は今後も年率6%程度の伸長が見込まれるものの、需要の伸びを大幅に上回る新增設によって世界的な供給過剰に陥っており、採算の厳しい状況が継続しています。今後も供給過剰が解消する目途は立っておらず、採算改善が見込めない状況下、当社はPTA事業からの撤退が最善との判断に至りました。

当社は中期経営計画の基本方針に基づき、構造改革を実行してまいりました。不採算事業から早期に撤退する一方で、中核事業の強化、新規事業の創出と育成を加速し、企業体質の強化を図ります。

<水島アロマ株式会社>

設立 : 1970年
資本金 : 20億円
資本構成 : 当社=50%、東洋紡株式会社=50%
所在地 : 岡山県倉敷市水島中通2-3-1
代表者 : 山根 祥弘
事業内容 : 粗テレフタル酸、高純度テレフタル酸の製造・販売
PTA生産能力 : 年間26万トン

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

広報IR部 TEL : 03-3283-5041